

唾液中グルコース濃度の迅速検査を可能にする測定法の確立に関する研究

1. 研究の対象

2017年9月～2019年3月に大阪大医学部附属病院 内分泌・代謝内科に2型糖尿病治療のため入院されていた30名の方と、同期間に研究に参加された非糖尿病ボランティア30名の方

2. 研究目的・方法

新しく開発したグルコース指示薬を用いて、唾液にふくまれるグルコース濃度を測定し、他の方法を用いて測定した値や、血液生化学検査で得られたHbA1c値、空腹時血糖値と比較します。それにより、新しく開発した指示薬による測定法の迅速性、定量性、信頼性を検討します。

研究期間は、2027年10月18日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、血液生化学検査で得られたHbA1c値、空腹時血糖値

試料:唾液

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者：

久保庭 雅恵 大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科(教授)

研究分担者：

坂中哲人 大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科(講師)

井上萌 大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科(医員・大学院生)

研究協力者：

下村伊一郎 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(教授)

福原淳範 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(寄附講座准教授)

西澤均 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(講師)

片上直人 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(講師)

高原充佳 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(寄附講座講師)

田矢直大 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科(医員)
永井健治 大阪大学産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野 (教授)
服部満 大阪大学産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野 (助教)
長部謙二 大阪大学産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野 (助教)
杉浦一徳 大阪大学産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野 (特任研究員)
田中陸登 大阪大学産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野 (大学院生)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先：

久保庭 雅恵 (研究代表者)

大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-8

TEL : 06-6879-2922 FAX : 06-6879-2925

E-mail:kuboniwa.masae.dent@osaka-u.ac.jp